

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	異文化コミュニケーション I (CR)		(TCH118)
講義名（コード）	TCH_異文化コミュニケーション I_D		(TCH118D)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	塩見 知恵子	時間数	30
成績評価教員	塩見 知恵子	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力、人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で学生が異なる文化背景を持つ他者への理解力を高めるために、現代の社会課題に対して多様な視点から考えられるようになる。
全体の内容と概要	就職活動（面接・履歴書の作成等）や社会人として必要な日本語の表現力について学ぶ。実際に発表などを行い、実践的な力を養う。
授業時間外の学修	授業内容を復習する。
履修上の注意事項等	学生の希望等によりスケジュールは変更する場合がある。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	自己紹介ができる 目標を設定できる	ガイダンス（年間授業スケジュール、到達目標） 自己紹介と目標設定
2	明るい笑顔で挨拶できる	第1章・第1課 マナーと身だしなみ
3	マナーとルールについて考えることができる	第1章・第2課 就職活動の流れ
4	就活スケジュールを立てられる	ワーク：就活スケジュールを立てよう ケーススタディ：就職活動と日本語の勉強 / 日本語学習のページ
5	募集要項の見方がわかる	第2章・第1課 仕事の探し方
6	履歴書の左側を書ける	ワーク：履歴書の左側を書こう ケーススタディ：学歴・職歴の空白期間 / 日本語学習のページ
7	興味のある企業を自分で調べることができる	第2章・第2課 業界研究・企業研究 ワーク：興味のある企業を調べよう / ケーススタディ：企業研究/ 日本語学習のページ
8	敬語の基本がわかる	第3章・第1課 敬語の基本
9	場面に応じて適切な敬語を使用できる	ケーススタディ：敬語の使い方 日本語学習のページ
10	良いマナーで電話できる	第3章・第2課 企業担当者与会話マナー ケーススタディ：電話のマナー / 日本語学習のページ
11	敬語を使用して電話できる	会話練習（ロールプレイ）
12	ビジネスのメール・書類送付のマナーがわかる	第3章・第3課 企業担当者とメールのマナー ケーススタディ：メールの送信 / 日本語学習のページ
13	企業へのメールや書類の送付状を書くことができる / 春学期の復習	メール・書類の送付状の書き方練習 復習 期末試験対策
14	期末試験	期末試験
15	期末試験解説	期末試験解説

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	就職活動テキスト
参考文献・資料等	学生手帳
備考	